

平成 30 年 10 月 24 日

## 教員の公募について

国立大学法人 三重大学  
大学院生物資源学研究科長  
〔公印省略〕

本研究科において、下記要領で教員を公募いたします。

### 1. 職名・募集人員

教授または准教授 1 名

### 2. 勤務形態

常勤（任期なし）

### 3. 所属

共生環境学専攻・農業土木学講座・応用地形学教育研究分野

### 4. 講座および教育研究分野の教育と研究内容

農業土木学講座では、農業と農村の未来の姿を構想し、人々が安全・安心・快適に生活できる地域社会と多様な生態系が共生する循環型の農村環境を確保しながら、生産性が高く持続可能な安定した農業生産環境を実現することを目的としています。また、ここで生じる課題に対し、最新の知見をもとにした専門的な立場で、三重県を中心とした東海圏の地域社会や行政機関、ならびに建設系企業などと連携しながら、総合的かつ具体的な解決策を提案・実践できる技術者の育成を目指しています。加えて、JABEE プログラムを通じて地球環境、農業・農村の環境を学び、農業土木学を専門とする科学・技術を修得し、それらの実践の場を体感できる教育・研究を行っています。

その中で、応用地形学教育研究分野では、中山間地域ならびに農山漁村をとりまく地形を含む自然環境および社会環境の有するポテンシャルを評価分析し、持続可能な開発の中で地域社会をデザインし、都市と農村の交流を促し地域社会の活性化を図る教育・研究に取り組んでいます。また、現在の中山間地域ならびに農山漁村地域における土地利用政策を理解した上で今後有効な土地利用の可能性を考える教育や、合意形成に関する教育についてアクティブラーニングを活用しながら、学科の卒業生が地域社会の中心的役割を果たせるような技術者を育成しています。

### 5. 担当予定授業科目

（学部）地域デザイン学（H31 入学者より農村計画学）、農業農村工学セミナー（H31 入学者より農村ワークショップ運営実習）、測量学、測量学実習（分担）、卒業研究など

（大学院博士前期課程）応用地形学特論、応用地形学演習、農業土木学特別研究など

(大学院博士後期課程) 沿岸域生物環境保全学、特別演習、特別実験、特別調査研究  
など

## 6. 応募資格・条件

- (1) 博士の学位を有し、博士前期・後期課程の学生の指導に熱意をもって取り組めること。また、学部学生の実習（測量学実習（分担））が担当できること。
  - (2) 農業農村工学、応用地形学および農村計画学に関する優れた研究実績を有すること。
  - (3) JABEEプログラムの技術者教育および管理運営に熱意をもって取り組めること。
  - (4) 三重大学や生物資源学研究科と連携協定を結ぶ学外諸機関との関係を活用しながら教育・研究を行う熱意を有すること。
  - (5) 教育・研究とともに学内の運営や関連する学外の活動にも協調して積極的に取り組むことができること。
  - (6) 地域圏大学としての三重大学の目標を理解し、三重県や地元企業等と地域創生につながる産官学共同研究に積極的に取り組む意思があること。
- ※ 男女共同参画の観点から女性研究者の積極的な応募を望みます。

## 7. 応募書類（各1部を提出）

- (1) 履歴書（写真貼付；高等学校卒業以降の学歴、職歴、学位取得年月日と論文題目、所属学会、その他学会賞などの受賞歴、資格など）
- (2) 業績目録（原著論文、著書、総説、その他について、項目ごとに分けて発表時期の新しいものから順に並べ番号を付すこと）。なお、原著論文に関しては、査読の有無を明示すること。
- (3) 上記業績目録に掛かる現物もしくは別刷（コピー可）（代表的なもの10編）
- (4) 外部資金獲得実績，プロジェクト参加実績一覧
- (5) 教育実績一覧
- (6) 社会連携に関する実績一覧
- (7) 管理運営に関する実績一覧
- (8) これまでの教育研究活動に関する概要（A4判、1000字程度）。上記(2)業績目録の文献整理番号を引用のこと。
- (9) 着任後の教育研究活動に関する抱負（A4判、1000字程度）。特に学部学生に対する農業土木学教育における自らの取り組みについて説明してください。
- (10) 応募者の連絡先（住所、電話番号、電子メールアドレス）
- (11) 応募者についての照会先（2名：氏名、所属、役職、電話番号、電子メールアドレスなど）

なお、応募書類の返却はいたしません。

**8. 募集期間** 平成30年10月24日（水曜）～平成30年12月21日（金曜）（必着）

## 9. 選考方法

書類審査を主としますが、選考の過程で面接を行う場合があります。  
面接の場合の旅費は、自己負担となります。

## 10. 着任時期

平成31年4月1日以降のできるだけ早い時期

## 11. 応募書類提出先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科 共生環境学専攻

専攻長 教授 石黒 覚

(持参または郵送。郵送の場合は簡易書留で「共生環境学専攻教員公募書類在中」と朱書きのこと)

## 12. 問い合わせ先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科 共生環境学専攻 農業土木学講座

講座主任 教授 成岡 市

TEL : 059-232-1211 (三重大学代表)

E-mail : narioka@bio.mie-u.ac.jp

## 13. 参考

農業土木学講座教員一覧 (平成30年10月1日現在)

教育研究分野	教授	准教授	助教
応用地形学	(本公募) 春山 成子*		
土資源工学	酒井 俊典		
水資源工学	加治佐 隆光		近藤 雅秋
農地工学	成岡 市		
環境施設工学	石黒 覚	岡島 賢治	
国際環境保全学	保世院 座狩屋		

\* : 平成31年3月末に退職予定

生物資源学研究科 (学部) のホームページ

<http://www.bio.mie-u.ac.jp>

共生環境学専攻 (学科) のホームページ

<http://www.bio.mie-u.ac.jp/academics/undergraduate-17/dep02/>

以上